



2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月15日

上場会社名 株式会社ビザスク 上場取引所 東
コード番号 4490 URL <http://visasq.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役CEO （氏名）端羽 英子
問合せ先責任者 （役職名）執行役員CFO （氏名）小風 守 TEL 050-3733-8513
半期報告書提出予定日 2025年10月15日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有（当社Webサイトに掲載）
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	4,774	△3.3	499	△14.2	503	△11.4	181	69.2
2025年2月期中間期	4,935	14.3	582	—	568	—	107	—

（注）包括利益 2026年2月期中間期 139百万円（△27.5%） 2025年2月期中間期 192百万円（△81.0%）

	調整後EBITDA		1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
2026年2月期中間期	393	△16.7	5.11	5.08
2025年2月期中間期	472	26.6	△2.92	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年2月期中間期	6,717	1,015	14.0
2025年2月期	7,510	865	10.6

（参考）自己資本 2026年2月期中間期 943百万円 2025年2月期 795百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年2月期	—	0.00			
2026年2月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	取扱高		営業収益		調整後EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	15,700	9.5	10,667	9.1	880	△15.7	1,030	△16.1	1,035	△14.5	480	0.6

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年2月期中間期	9,261,500株	2025年2月期	9,247,500株
2026年2月期中間期	75株	2025年2月期	75株
2026年2月期中間期	9,254,686株	2025年2月期中間期	9,226,289株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

(5) 指標の算式

調整後EBITDA：営業利益＋減価償却費＋株式報酬費用－Coleman社ソフトウェア開発費に関する減損損失

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、2025年4月11日に開示した「2025年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の添付資料

「1. 経営成績等の概況 （4）今後の見通し」などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

補足資料

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種類株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年 2 月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年 2 月期	—	0.00			
2026年 2 月期（予想）			—	0.00	0.00

B種類株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年 2 月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年 2 月期	—	0.00			
2026年 2 月期（予想）			—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間	5
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、物価高が消費の下押し要因となったものの、堅調な企業業績やDX関連やソフトウェアへの活発な投資に支えられ、緩やかな回復を続けました。一方で、世界経済においては米国新政権の政策運営に起因する不透明感の高まりや、長期化する地政学リスクなど、不確実性の高い状況が続きました。

このような状況の下、当中間連結会計期間における知見プラットフォーム事業はおおよそ業績予想の想定通りに推移しております。

ナレッジプラットフォーム事業（国内における事業会社を主要顧客とする事業領域）は、前年同期間対比で取扱高+4%の成長となりました。顧客の規模や需要動向に応じた営業・提案体制を構築し、需要を掘り起こす取り組みを進めております。

Global ENS 日本事業（国内におけるコンサルティング・ファーム、金融機関等を主要顧客層とする事業領域）は、前年同期間対比で取扱高+5%の成長となりました。主要顧客であるコンサルティング・ファーム等からの需要に基づき国内外エキスパートのマッチングが増加しております。

Global ENS 海外事業（海外におけるコンサルティング・ファーム、金融機関等を主要顧客層とする事業領域）は、前年同期間対比で取扱高成長率△11%となりました。米国における金融・通商政策など外部環境面は不透明な状況が継続しておりますが、AI活用の推進等を通じた収益性回復を目指しております。

以上の結果、当中間連結会計期間末時点で登録者数は76万人超、取扱高（※1）は知見プラットフォーム事業全体で7,009百万円となりました。

また、当中間連結会計期間における営業収益は4,774,392千円（前年同期比3.3%減）、営業利益499,969千円（前年同期比14.2%減）、経常利益503,885千円（前年同期比11.4%減）、親会社株主に帰属する中間純利益181,648千円（前年同期比69.2%増）、調整後EBITDA（※2）は393,228千円（前年同期比16.7%減）となりました。

当社グループは知見プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（※1）取扱高：当社の知見プラットフォーム事業において当社が顧客から得た対価（知見提供取引毎に顧客と合意した値引控除前の数値であり、アドバイザーへの謝礼を含みます）の合計

（※2）調整後EBITDA：営業利益＋減価償却費＋株式報酬費用－Coleman社ソフトウェア開発費に関する減損損失

（2）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間連結会計期間末における資産合計は6,717,902千円となり、前連結会計年度末より792,716千円減少しました。これは主に、有形固定資産が111,928千円増加した一方、売掛金及び契約資産が488,085千円及び現金及び預金345,982千円減少したことによるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債合計は5,702,613千円となり、前連結会計年度末より942,508千円減少しました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が2,123,937千円増加した一方、長期借入金が2,373,812千円、契約負債が379,304千円及び賞与引当金が185,590千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は1,015,288千円となり、前連結会計年度末より149,791千円増加しました。これは主に、当中間連結会計期間に親会社株主に帰属する中間純利益181,648千円を計上したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べて353,858千円減少いたしました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、224,625千円の収入（前年同期比63.5%増）となりました。収入の主な内容は、税金等調整前中間純利益366,169千円、減損損失137,195千円、賞与引当金の減少額170,907千円、売上債権の減少額405,669千円、契約負債の減少額315,480千円、法人税等の支払額141,533千円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、265,274千円の支出（前年同期比110.6%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出114,454千円、無形固定資産の取得による支出130,935千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、256,138千円の支出（前年同期比28.8%増）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出249,875千円によるものです。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,595,421	4,249,439
売掛金及び契約資産	2,249,692	1,761,606
その他	319,039	269,808
貸倒引当金	△10,613	△13,240
流動資産合計	7,153,539	6,267,614
固定資産		
有形固定資産	29,528	141,456
投資その他の資産	327,550	308,830
固定資産合計	357,079	450,287
資産合計	7,510,618	6,717,902
負債の部		
流動負債		
買掛金	299,524	253,819
1年内返済予定の長期借入金	499,750	2,623,687
未払金	458,984	378,403
リース債務	30,232	28,439
未払法人税等	103,302	105,104
契約負債	2,033,257	1,653,953
賞与引当金	471,213	285,622
その他	260,259	257,481
流動負債合計	4,156,524	5,586,512
固定負債		
長期借入金	2,373,812	—
リース債務	78,485	57,319
繰延税金負債	6,049	6,049
その他	30,250	52,731
固定負債合計	2,488,597	116,100
負債合計	6,645,121	5,702,613
純資産の部		
株主資本		
資本金	479,187	483,702
資本剰余金	9,243,970	9,247,324
利益剰余金	△12,275,917	△12,094,268
自己株式	△278	△278
株主資本合計	△2,553,038	△2,363,520
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,348,310	3,306,571
その他の包括利益累計額合計	3,348,310	3,306,571
新株予約権	70,224	72,238
純資産合計	865,496	1,015,288
負債純資産合計	7,510,618	6,717,902

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
営業収益	4,935,652	4,774,392
営業費用		
役員報酬	24,633	23,849
給料及び手当	2,067,245	2,034,642
賞与引当金繰入額	350,831	287,003
支払報酬	219,795	185,846
その他	1,690,543	1,743,080
営業費用合計	4,353,049	4,274,422
営業利益	582,602	499,969
営業外収益		
受取利息	133	2,925
受取家賃	13,436	18,550
補助金収入	2,581	—
受取還付金	37,389	224
為替差益	—	7,434
その他	5,399	6,146
営業外収益合計	58,940	35,281
営業外費用		
支払利息	19,813	27,545
為替差損	11,109	—
売上税返還損失	42,032	—
その他	20	3,820
営業外費用合計	72,976	31,365
経常利益	568,566	503,885
特別損失		
減損損失	263,453	137,195
その他	0	520
特別損失合計	263,453	137,716
税金等調整前中間純利益	305,112	366,169
法人税、住民税及び事業税	141,333	144,094
法人税等調整額	56,441	40,426
法人税等合計	197,775	184,520
中間純利益	107,337	181,648
親会社株主に帰属する中間純利益	107,337	181,648

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
中間純利益	107,337	181,648
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	85,657	△41,739
その他の包括利益合計	85,657	△41,739
中間包括利益	192,995	139,909
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	192,995	139,909
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	305,112	366,169
減価償却費	10,283	18,278
減損損失	263,453	137,195
補助金収入	△2,581	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△97,925	△170,907
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,507	3,320
受取利息及び受取配当金	△133	△2,925
支払利息	19,813	27,545
為替差損益 (△は益)	14,608	8,703
売上債権の増減額 (△は増加)	347,586	405,669
仕入債務の増減額 (△は減少)	△49,130	△43,829
前払費用の増減額 (△は増加)	9,501	20,253
未払金の増減額 (△は減少)	132,501	△60,976
未払費用の増減額 (△は減少)	22,126	46,039
契約負債の増減額 (△は減少)	△509,775	△315,480
前受収益の増減額 (△は減少)	△109	△1,286
預り金の増減額 (△は減少)	22,434	11,411
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△24,740	△56,513
その他	△86,668	△2,644
小計	372,851	390,021
利息及び配当金の受取額	133	2,925
補助金の受取額	2,581	—
利息の支払額	△20,922	△26,787
法人税等の支払額	△217,257	△141,533
営業活動によるキャッシュ・フロー	137,386	224,625
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△18,182	△114,454
無形固定資産の取得による支出	△125,409	△130,935
敷金及び保証金の差入による支出	△1,423	△19,884
敷金及び保証金の回収による収入	19,052	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125,962	△265,274
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△200,500	△249,875
株式の発行による収入	12,134	7,866
新株予約権の発行による収入	460	—
リース債務の返済による支出	△10,964	△14,129
財務活動によるキャッシュ・フロー	△198,869	△256,138
現金及び現金同等物に係る換算差額	67,940	△57,071
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△119,506	△353,858
現金及び現金同等物の期首残高	4,307,529	4,606,652
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,188,023	4,252,793

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間（自 2024年3月1日 至 2024年8月31日）

当社グループは、知見プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ 当中間連結会計期間（自 2025年3月1日 至 2025年8月31日）

当社グループは、知見プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前中間連結会計期間（自 2024年3月1日 至 2024年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が中間連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

(単位：千円)

日本	米国	合計
2,568,712	2,366,939	4,935,652

(注) 1. 営業収益は、顧客と契約している当社グループ法人の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。以下、(2)も同様であります。なお、「米国」にはColeman Research Group, Inc. が分類されております。

2. なお、上記営業収益はすべて「顧客との契約から生じる収益」であり、その他の収益はありません。

(2) 営業利益

(単位：千円)

日本	米国	合計
526,975	55,626	582,602

(3) 減損損失

Coleman Research Group, Inc. が保有している固定資産について、収益性が低下しているため、回収可能価額をゼロとして、帳簿価額の全額を減損損失として計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当中間連結会計期間においては263,453千円であります。

当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が中間連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

(単位：千円)

日本	米国	合計
2,721,394	2,052,997	4,774,392

(注) 1. 営業収益は、顧客と契約している当社グループ法人の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。以下、(2)も同様であります。なお、「米国」にはColeman Research Group, Inc. が分類されております。

2. なお、上記営業収益はすべて「顧客との契約から生じる収益」であり、その他の収益はありません。

(2) 営業利益

(単位：千円)

日本	米国	合計
297,116	202,853	499,969

(3) 減損損失

Coleman Research Group, Inc. が保有している固定資産について、収益性が低下しているため、回収可能価額をゼロとして、帳簿価額の全額を減損損失として計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当中間連結会計期間においては137,195千円であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。